



Cisco Network Plug and Play モバイルアプリケーション ユーザ ガイド

初版:2015 年 10 月 30 日

Cisco Network Plug and Play モバイル アプリケーションは、Cisco Network Plug and Play ソリューションを使用してシスコのネットワーク デバイスを展開するときに役立ちます。

このソリューションの詳細については、『Cisco Network Plug and Play ソリューション ガイド』を参照してください。

サーバアドレスの設定

Cisco Network Plug and Play モバイル アプリケーションを使用してデバイスを展開するには、事前にモバイル アプリケーションに Cisco APIC-EM コントローラの IP アドレスを設定しておく必要があります。

1. メイン メニューで [設定 (Settings)] をタップします。
2. [サーバ URL (Server URL)] フィールドに、APIC-EM コントローラの IP アドレスを入力します。
3. [ユーザ名 (Username)] フィールドと [パスワード (Password)] フィールドに、インストーラ ロールが付与されているユーザ アカウントのユーザ名とパスワードのクレデンシャルを入力します。この情報は APIC-EM コントローラの管理者から入手してください。
4. [テスト接続 (Test Connection)] をタップして、APIC-EM コントローラとの接続をテストし、ステータスを表示します。
5. 接続に成功した場合は、右上の [保存 (Save)] をタップし、次に左上の [完了 (Done)] をタップしてメイン画面に戻ります。

メイン メニューの右上にあるアイコンには、サーバ接続が正常な場合は緑のチェック マーク (→✔) が表示され、接続がない場合は赤い X 印 (→✖) が表示されます。接続中、アイコンはオレンジ色になります。

デバイスのブートストラップ コンフィギュレーションをダウンロードするには、モバイル アプリケーションが 3G、4G、または Wi-Fi によって Cisco Network Plug and Play アプリケーションに接続できなければなりません。

デバイスの展開

デバイスの展開とは、ブートストラップ コンフィギュレーション ファイルをネットワーク デバイ스에配信することです。配信されると、デバイスは、デバイス設定を自動的に実行する Cisco Network Plug and Play アプリケーションに接続します。

1. 特別なシリアル コンソール ケーブルを使用して、シスコ製ネットワーク デバイスのコンソール ポートにモバイル デバイスを接続します。

モバイル デバイスが iOS デバイスであるか Android デバイスであるかに応じて、次のコンソール ケーブルが必要です。

- iOS デバイス:Lightning (8 ピン)コネクタ付き iOS デバイスの場合は、Redpark Lightning コンソール ケーブル (L2-RJ45V)。従来の 30 ピン コネクタ付き iOS デバイスの場合は、Redpark コンソール ケーブル (C2-RJ45V)。
- Android デバイス:Airconsole Bluetooth アダプタ



2. メイン メニューの [デバイスの展開 (Deploy Devices)] をタップします。

展開ステータスの表示

3. サイトを選択します。
4. ネットワーク管理者によってデバイスのシリアル番号が設定済みの場合は、自動的に展開が開始されます。
5. 展開が自動的に開始されない場合は、[デバイス (Devices)] リストからデバイスを選択し、[ブートストラップの展開 (Deploy Bootstrap)] をタップします。

デバイスのブートストラップ コンフィギュレーションが定義されていない場合は、デバイスの展開ステータスが表示され、[ブートストラップの展開 (Deploy Bootstrap)] ボタンは表示されません。

ネットワーク管理者が設定したインストール上の注意事項を表示するには、デバイス リストの下にある [注意 (Notes)] をタップします。

メイン メニューの左上にあるアイコンには、デバイス接続が正常な場合は緑のチェック マーク (→ ) が表示され、接続がない場合は赤い X 印 (→ ) が表示されます。接続中、アイコンはオレンジ色になります。

重要: Redpark ケーブル付きの iOS モバイル デバイスを使用しており、複数のネットワーク デバイスを展開する場合は、1 台のデバイスで作業が完了したら、モバイル デバイスとネットワーク デバイスの両方から Redpark ケーブルを外してシリアル接続を閉じる必要があります。モバイル デバイスからケーブルを外さないと、シリアルセッションが終了せず、以降のデバイスに誤った設定が展開される可能性があります。

注: この機能は、シスコ ワイヤレス アクセス ポイント デバイスではサポートされません。

展開ステータスの表示

Cisco Network Plug and Play アプリケーションから、事前プロビジョニングされたデバイスの展開ステータスを表示できます。ステータスはサーバから取得されるので、コンソール ケーブルをデバイスに接続する必要はありません。

1. メイン メニューの [展開ステータス (Deployment Status)] をタップします。
2. 上部にある [サイトのプロビジョニング (Site Provisioning)] をタップします。
3. サイトを選択して、サイトに展開されているデバイスと保留デバイスを表示します。
4. デバイスを選択して詳細を表示します。

モバイル アプリケーションに、デバイスの詳細、プロビジョニング ステータス、プロビジョニング操作の履歴が表示されます。

計画外のデバイスのステータスを表示するには、次の手順を実行します。

1. 上部にある [新規/未要求デバイス (New/Unclaimed Devices)] をタップします。
2. 時間範囲を選択し、その時間帯に追加されたデバイスを表示します。

注: この機能は、シスコ ワイヤレス アクセス ポイント デバイスではサポートされません。

デバイスのシリアル番号の登録

デバイスを展開せずに、Cisco Network Plug and Play アプリケーションにデバイスのシリアル番号を登録できます。

1. メイン メニューの [デバイスの登録 (Register Device)] をタップします。
2. [シリアルバーコードのスキャン (Scan for Serial Barcode)] をタップしたら、モバイル デバイスのカメラをネットワーク デバイスのバーコードから 3 インチほど離し、スキャン画面をタップしてバーコードを読み取ります。カメラの解像度は 3 メガピクセル以上でなければなりません。
3. デバイスのバーコードをスキャンできない場合は、デバイスのシリアル番号を手動で入力して [デバイスの登録 (Register Device)] をタップします。

トラブルシューティング

以下のトラブルシューティング操作を実行できます。

- Cisco Plug and Play IOS エージェントのステータスを確認する。
- APIC-EM コントローラの接続ステータスを確認する。
- モバイル アプリケーションを端末コンソールとして使用し、デバイスの CLI コマンドを入力する。
- デバイスを出荷時の状態にリセットする。
- ログ ファイルを表示およびメール送信する。

Cisco Plug and Play IOS エージェントのステータスの確認

モバイル デバイスが特別なシリアル コンソール ケーブルによってシスコ ネットワーク デバイスに接続されていることを確認します。

1. メイン メニューで [トラブルシューティング (Troubleshooting)] をタップします。
2. [エージェントのステータスの確認 (Check Agent Status)] をタップします。
3. [現在のステータスの表示 (View Current Status)] をタップします。

APIC-EM コントローラの接続ステータスの確認

1. メイン メニューで [トラブルシューティング (Troubleshooting)] をタップします。
2. [Pingサーバのステータスの確認 (Check Ping Server Status)] をタップします。

ネットワーク デバイスでの CLI コマンドの入力

モバイル デバイスが特別なシリアル コンソール ケーブルによってシスコ ネットワーク デバイスに接続されていることを確認します。

1. メイン メニューで [トラブルシューティング (Troubleshooting)] をタップします。
2. [詳細 (Advanced)] をタップします。
3. 下部のフィールドに CLI コマンドを入力し、[送信 (Send)] をタップしてデバイスにコマンドを送信します。

デバイスの初期設定へのリセット

モバイル デバイスが特別なシリアル コンソール ケーブルによってシスコ ネットワーク デバイスに接続されていることを確認します。

1. メイン メニューで [トラブルシューティング (Troubleshooting)] をタップします。
2. [初期設定へのリセット (Factory Reset)] をタップし、CLI コマンド「write erase」および「reload」をデバイスに送信します。

デバイス設定が消去され、デバイスがリロードされます。デバイスのリロードが完了すると、モバイル アプリケーションからデバイスに再び接続できるようになります。

ログ ファイルの表示およびメール送信

ログ ファイルを表示するには、次の手順を実行します。

1. メイン メニューで [トラブルシューティング(Troubleshooting)] をタップします。
2. [ログの表示(View Logs)] をタップします。
3. セッション ログをタップして Cisco Network Plug and Play アプリケーションとのセッションのログを表示するか、シリアル ログをタップしてネットワーク デバイスとのシリアル セッションのログを表示します。

ログ ファイルを電子メールで送信するには、モバイル デバイスに電子メール アカウントが設定されていることを確認し、次の手順を実行します。

1. メイン メニューで [トラブルシューティング(Troubleshooting)] をタップします。
2. [ログのメール送信(Email Logs)] をタップします。
3. 電子メールで送信する 1 つ以上のセッション ファイルまたはシリアル ログ ファイルを選択します。
4. 画面下部の [選択した添付ファイルを電子メールで送信(Email Selected Attachments)] をタップします。
5. 電子メール アドレス情報、件名、コメント(任意)を入力します。
6. [送信(Send)] をタップして電子メールを送信します。

法的情報

このマニュアルに記載されている仕様および製品に関する情報は、予告なしに変更されることがあります。このマニュアルに記載されている表現、情報、および推奨事項は、すべて正確であると考えていますが、明示的であれ黙示的であれ、一切の保証の責任を負わないものとします。このマニュアルに記載されている製品の使用は、すべてユーザ側の責任になります。

対象製品のソフトウェア ライセンスおよび限定保証は、製品に添付された『Information Packet』に記載されています。添付されていない場合には、代理店にご連絡ください。

The Cisco implementation of TCP header compression is an adaptation of a program developed by the University of California, Berkeley (UCB) as part of UCB's public domain version of the UNIX operating system. All rights reserved. Copyright © 1981, Regents of the University of California.

ここに記載されている他のいかなる保証にもよらず、各社のすべてのマニュアルおよびソフトウェアは、障害も含めて「現状のまま」として提供されます。シスコおよびこれら各社は、商品性の保証、特定目的への準拠の保証、および権利を侵害しないことに関する保証、あるいは取引過程、使用、取引慣行によって発生する保証をはじめとする、明示されたまたは黙示された一切の保証の責任を負わないものとします。

いかなる場合においても、シスコおよびその供給者は、このマニュアルの使用または使用できないことによって発生する利益の損失やデータの損傷をはじめとする、間接的、派生的、偶発的、あるいは特殊な損害について、あらゆる可能性がシスコまたはその供給者に知らされていても、それらに対する責任を一切負わないものとします。

このマニュアルで使用している IP アドレスおよび電話番号は、実際のアドレスおよび電話番号を示すものではありません。マニュアル内の例、コマンド出力、ネットワーク トポロジ図、およびその他の図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際のアドレスおよび電話番号が使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

ハード コピーおよびソフト コピーの複製は公式版とみなされません。最新版はオンライン版を参照してください。

シスコは世界各国 200 箇所にオフィスを開設しています。各オフィスの住所、電話番号、FAX 番号は当社の Web サイト (www.cisco.com/go/offices) をご覧ください。

Cisco and the Cisco logo are trademarks or registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the U.S. and other countries. To view a list of Cisco trademarks, go to this URL: www.cisco.com/go/trademarks. Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1110R)

© 2015 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.